

CCD/CIS 駆動クロック生成機能搭載アナログフロントエンド

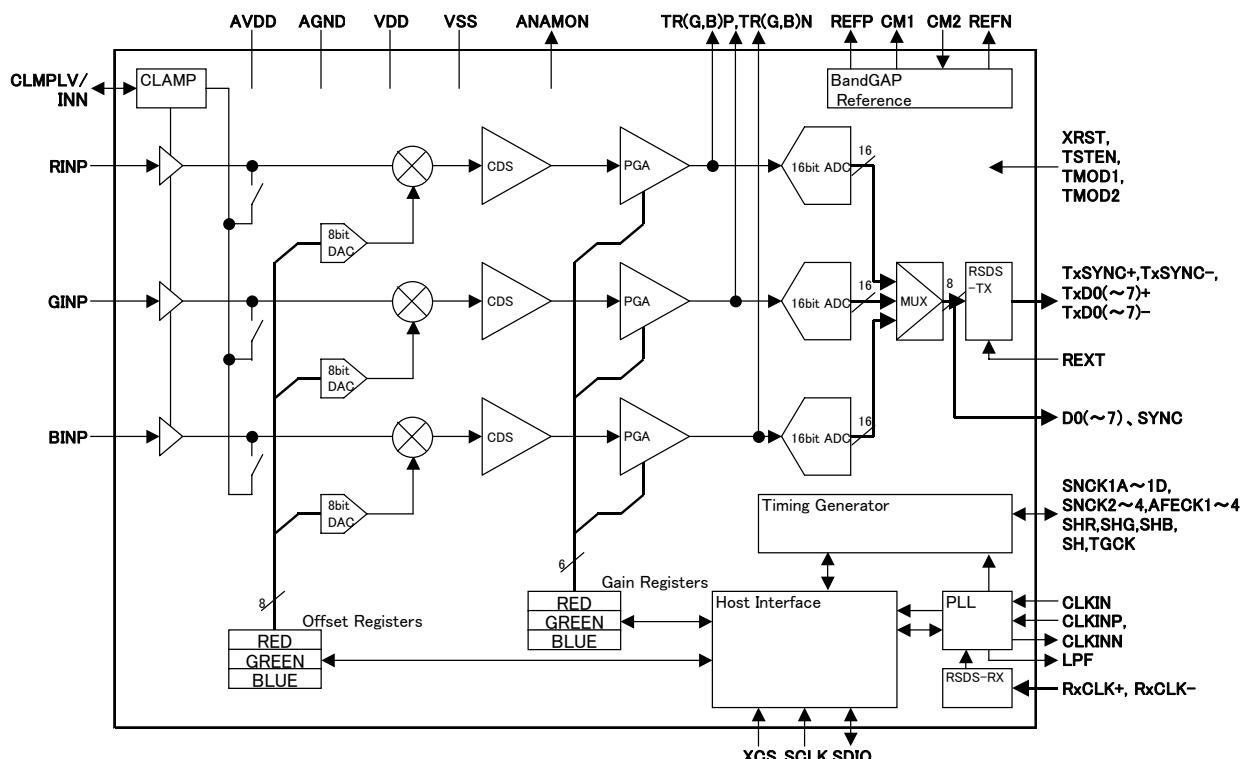
■ 概要

CCD/CIS 駆動クロック生成機能搭載アナログフロントエンド S7R77021 はインライン イメージセンサから出力されるアナログ画像信号をデジタル信号に変換するアナログフロントエンドに加え、CCD を駆動するためのクロック生成回路をインプリメントした LSI です。また画像データの出力には RSDS を採用し小振幅差動出を行います。本 LSI を用いることにより、放射ノイズの低減化、高品質な画像を提供するシステムを容易に構築することができます。

■ 特長

- 16ビットA/Dコンバータ3個内蔵
- 画像データ最大転送レート (AFE転送クロック) 30 MHz
- 最大3チャネル入力 (カラー3チャネル、モノクロ2チャネル[odd/even]、モノクロ1チャネル)
- アナログ電圧入力レンジ2 Vp-p (ただしA/Dコンバータ入力は1 Vp-p)
- ゲイン調整レンジ -6.9 dB (0.45倍) ~+12.0dB (4.0倍) 分解能6ビット
- オフセット調整レンジ ±250 mV 分解能8ビット
- CCD/CIS対応駆動クロックおよびAFE駆動クロック生成機能内蔵
- 3線式シリアルインターフェース (一部兼用端子)
- 8ビット×2マルチプレクス画像データ小振幅差動出力
- 0.8 mmピッチPFBGA 121ピンパッケージ または 0.5 mmピッチQFP 100ピンパッケージ
- 3.3 V単一電源入力
- クロック生成用PLL内蔵 (4~16倍後、内部クロック75 MHz~120 MHzで使用)

■ ブロック図



■ 用途

スキャナ、複合機、複写機、FAX

本資料のご使用につきましては、次の点にご留意願います。

-
1. 本資料の内容については、予告なく変更することがあります。
 2. 本資料の一部、または全部を弊社に無断で転載、または複製など他の目的に使用することは堅くお断りします。
 3. 本資料に掲載される応用回路、プログラム、使用方法等はあくまでも参考情報であり、これらに起因する第三者の権利（工業所有権を含む）侵害あるいは損害の発生に対し、弊社はいかなる保証を行うものではありません。また、本資料によって第三者または弊社の工業所有権の実施権の許諾を行うものではありません。
 4. 特性表の数値の大小は、数直線上の大小関係で表しています。
 5. 本資料に掲載されている製品のうち、「外国為替法及び外国貿易法」に定める戦略物資に該当するものについては、輸出する場合同法に基づく輸出許可が必要です。
 6. 本資料に掲載されている製品は、生命維持装置その他、きわめて高い信頼性が要求される用途を前提としていません。
よって、弊社は本（当該）製品をこれらの用途に用いた場合のいかなる責任についても負いかねます。

©SEIKO EPSON CORPORATION 2008

セイコーエプソン株式会社

半導体事業部 IC 営業部

インターネットによる電子デバイスのご紹介

<http://www.epson.jp/device/semicon/>

<IC 国内営業グループ>

東京 〒191-8501 東京都日野市日野 421-8
TEL (042)587-5313(直通) FAX (042)587-5116

大阪 〒541-0059 大阪市中央区博労町 3-5-1 エプソン大阪ビル 15F
TEL (06)6120-6000(代表) FAX (06)6120-6100

ドキュメントコード : 411280201
2008 年 12 月作成